

「肥後六花」を教材とする指導事例



○ 小学校社会科・中学校社会科（歴史的分野）

【指導のポイント】

身近な地域の歴史を調べる活動を通して、地域への関心を高め、地域の具体的な事柄とのかかわりのなかで、我が国の歴史を理解させるとともに、受け継がれてきた伝統や文化への関心を高め、歴史の学び方を身に付けさせる。

【指導例】

- ◎ 「肥後六花とは何か?」、「いつから受け継がれているのか?」、「誰が受け継いできたのか?」、「なぜ、始まったのか?」など、肥後六花についてみんなで疑問を出し合って、調べましょう。

※ 各保存会が作成している資料や書籍(図書館)で詳しく調べる。また、熊本市動植物園内にある肥後六花を見学して専門家の方に聞いて調べる。



- ◎ 肥後六花は武士のたしなみとして始まったとされていますが、江戸時代の武士のくらしはどんな様子だったのか、詳しく調べましょう。

※ 肥後六花の歴史から、武士のくらしに興味・関心を持たせ、鎌倉時代から江戸時代にかけての武士の社会や文化について理解する。

- ◎ 肥後六花のように、「地域の宝」として誇れる伝統や文化について、身近な地域の歴史や当時の時代の様子を調べて、学んだことを発信しましょう。

※ 身近な地域にある歴史的事象等について、実際の場所へ訪問したり、関係者にインタビューしたりするなど、生徒による「調べ活動」や体験的な活動の充実を図る。

【指導に当たっての留意事項】

新しい学習指導要領でも、「自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付ける」と示されています。また、小学校においても、上記の指導例を参考に、指導の充実を図ることが大切です。

「肥後六花」を教材とする指導事例



○ 小学校図画工作・中学校美術科

【指導のポイント】

我が国や郷土で受け継がれてきた伝統が、生活の中の美術に生かされていることを知り、伝統を受け継ぐことの大切さや生活の中の美術の役割について気付かせる。

【指導例】

- ◎ 郷土で受け継がれる肥後六花のよさや美しさはどのようなところでしょうか。また、郷土の先人たちは、どのような思いで肥後六花を伝承してきたのでしょうか。考えを出し合ひましょう。

※ 鑑賞する前に、肥後六花を知り、保存会の方など受け継ぐ人たちの思いに触れる活動を行う。

- ◎ 和菓子やマンホールなど、身近な生活の中の美術にも、肥後六花がモチーフとして生かされています。それぞれ、どのような表現上の特徴や美しさがあるのでしょうか。

※ 自分の身近な生活の中にある肥後六花を探し出して、その特徴や美しさについても話し合う。



(例) 肥後六花の和菓子



(例) マンホール

- ◎ 肥後六花を題材とした創作和菓子をして、6人グループで分担をして紙粘土で製作（制作）します。グループごとにオリジナルの肥後六花和菓子表現しましょう。

【指導に当たっての留意事項】

伝統が受け継がれてきた理由を考えることで、伝統を未来に継承しようとする主体的な態度を育むとともに、身近な生活と伝統美術との関連について関心を高めることが大切です。